

知財語り ～基礎からわかる知的財産権～ 目次

- 1 式亭三馬とカステラ福砂屋の商標
- 2 明治の商標とゆるキャラブーム
- 3 ハローキティと商標のライセンス
- 4 似ているのかいないのか ——商標の類否
- 5 紛争に見る商標登録の可否判断 ——フランクミュラーとフランク三浦など
- 6 地名と商標 ——登録可否の分かれ目はどこか
- 7 中国との地域ブランド争奪と、地理的表示 (GI) 制度
- 8 登録商標の普通名称化 ——招福巻、正露丸、ウォークマン
- 9 商標の使用と、商標的使用 ——ポパイ・アンダーシャツ事件
- 10 歴史的人物の名と商標登録 ——小五郎、龍馬、北斎
- 11 商標と公序良俗 ——仏陀、漢検
- 12 商標と著作権の衝突 ——キューピー事件とポパイ・マフラー事件
- 13 写真の著作権
- 14 出版と写真をめぐる権利の歴史 ——江戸時代から昭和まで
- 15 不平等条約改正と著作権法制定
- 16 絵本の読み聞かせは著作権侵害? ——セーフとアウトの判断基準
- 17 複製権侵害の判断基準 ——ふわふわ四季の便り事件など
- 18 真似を禁止するのはなぜか?
- 19 本歌取りと著作物の引用はどこまで許されるか ——藤原定家の本歌取りルールの教え
- 20 カラオケとNHKの番組ネット配信と、著作権法
- 21 特許法は「産業の発達」に寄与しているか
- 22 ライセンスしない自由?
- 23 特許権の侵害とは何か? ——切餅訴訟から考える
- 24 特許と医薬品 ——ジェネリック医薬品、オプジーボ
- 25 日米の産学連携
- 26 特許権者はつらいよ ——特許をとっても安心できない